

5 選考区分

選考区分は、一般選考及び特別選考①～⑧があります。各選考区分の資格要件については、次の表及びP5～P7の各特別選考の詳細・注意事項を確認してください。受験資格及び各選考区分において設定されている資格要件を満たす選考区分を選択できます。

| 選考区分 | 対象者（資格要件） | | 第一次試験 | 資格要件等の詳細 |
|--------------------------------------|--|---|-----------------------------|----------|
| 一般選考 | 受験資格を満たす方であれば、どなたでも一般選考を選択できます。 | | 一般教養・教職 専門試験及び 教科専門試験 | |
| 特別選考① (教職経験者) 特別選考 | 教職歴 | 次のア、イの両方を満たす方 ア 受験区分に該当する校種において、国又は地方公共団体が設置する学校の正規教員、任期付教員又は臨時的任用職員等(いずれも常勤相当)若しくは私立学校又は文部科学大臣認定日本人学校の常勤教員として、同一任命権者等の下で、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの間に継続して3年以上(本市における勤務歴は2年以上)勤務した方。ただし、育児休業、病気休職等により勤務しなかった期間は含みません。 イ 上記アにかかる所定の職歴証明書を、最終合格後に提出できる方(※1) | 免除 | P5、7 |
| | 派遣歴 | 次のア、イの両方を満たす方 ア 在外教育施設プレ派遣教師として、受験区分に該当する校種の日本人学校における教育活動に従事し、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの間に継続して2年以上の派遣期間がある方。 ※派遣期間の通算はできません。 イ 上記アにかかる所定の証明書等を、最終合格後に提出できる方(※1) | | |
| 特別選考② (社会人・国際 貢献活動経験 者特別選考) | 社会人経験者 | 次のア、イの両方を満たす方 ア 同一の民間企業等における継続勤務歴が、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの間に3年以上(受験区分が中学校・高等学校の数学、理科、美術、技術又は家庭の場合は2年以上)ある方。ただし、育児休業、病気休職等により勤務しなかった期間は含みません。 イ 上記アにかかる所定の職歴証明書を、最終合格後に提出できる方(※1) | 教科専門試験 | P5 |
| | 国際貢献活動 経験者 | 次のア、イの両方を満たす方 ア 独立行政法人国際協力機構法(平成14年法律第136号)に基づくJICA海外協力隊として、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの間に1年以上の派遣期間がある方。 ※派遣期間の通算はできません。 イ 独立行政法人国際協力機構が証明する所定の職歴証明書(派遣の証明書可)を、最終合格後に提出できる方(※1) | | |
| 特別選考③ (大学推薦) 特別選考 | 小学校 中学校・高等学校 (国語・数学・理科・ 美術・技術・ 家庭・英語) 特別支援学校 | 小学校教諭一種(専修)免許状取得、中学校教諭一種(専修)免許状(国語・数学・理科・美術・技術・家庭・英語)取得、特別支援学校教諭一種(専修)免許状取得のための課程認定を受けている大学(大学院)又は教職大学院のうち、横浜市教育委員会が定めるものから推薦を受け、横浜市公立学校教員を第一志望とする方 ※本人の希望のみでは受験できません。 ※課程認定を受けていない校種・教科は、申し込むことができません。 ※大学推薦の詳細は、各大学の御担当者に確認してください。 | 免除(※2) | |
| 特別選考④ (スポーツ等) 特別選考 | 次のア、イの両方を満たす方 ア 剣道、サッカー、柔道、水泳(競泳種目)、ソフトボール、卓球、テニス(硬式、軟式)、バスケットボール、バドミントン、バレーボール、野球、陸上競技、吹奏楽において、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの間にオリンピック、パラリンピック、世界選手権大会、アジア競技大会、FISUワールドユニバーシティゲームズ(旧ユニバーシアード)、全日本吹奏楽コンクール全国大会に出場し、入賞の実績(スポーツは8位以内、吹奏楽は金賞)がある方 イ 上記アに係る実績の内容を客観的に示す書類の写しを申込みの際に提出できる方 | | 教科専門試験 | P6 |
| 特別選考⑤ (アイ・カレッジ) 特別選考 | 横浜市教育委員会が設置する令和7年度よこはま教師塾「アイ・カレッジ」を卒業した方 | | 免除(※3) | |
| 特別選考⑥ (障害者) 特別選考 | 次のア、イの両方を満たす方 ア 受験を希望する選考区分(一般選考又は特別選考①～⑤、⑦、⑧)の資格要件を満たす方 イ 身体障害者手帳、療育手帳(又は知的障害者であることの判定書)、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを交付されている方で、手帳等の写しを申込みの際に提出できる方 | | 各選考区分 に従う(※4) | |
| 特別選考⑦ (リスタート) 特別選考 | 次のア、イの両方を満たす方 ア 令和8年3月31日以前に、「横浜市公立学校の正規の教諭及び任用の期限を附さない常勤講師」として、地方公務員法第22条及び教育公務員特例法第12条第1項に規定する正式採用になった方 イ 上記アの後に、平成28年4月1日から令和8年3月31日までの間に退職した方 ※条件付採用のまま退職した方、免職となった方を除きます。 | | 免除(※5) | |
| 特別選考⑧ (大学3年生 チャレンジ) 推薦特別選考 | 小学校 中学校・高等学校 (国語・数学・理科・ 美術・技術・家庭) | 小学校教諭一種免許状取得、中学校教諭一種免許状(国語・数学・理科・美術・技術・家庭)取得、特別支援学校教諭一種免許状取得のための課程認定を受けている大学のうち、横浜市教育委員会が定めるものから推薦を受け、横浜市公立学校教員を第一志望とする大学3年生の方 ※本人の希望のみでは受験できません。 ※大学3年生チャレンジ推薦の詳細は、各大学の御担当者に確認してください。 | 免除(※6) | P7 |

※1 職歴証明書及び派遣の証明書等の提出については、最終合格後に案内します。

※2 特別選考③(大学推薦特別選考)における受験の可否は、書類選考の上決定します。書類選考の結果、合格しなかった場合は、一般選考での受験となります。

※3 申込み後に、卒業していないことが判明した場合は、一般選考での受験となります。

※4 特別選考⑥(障害者特別選考)で申込みの方は、一般選考及び特別選考①～⑤、⑦、⑧のうち、資格要件を満たす選考区分の第一次試験内容を選択できます。

※5 申込み後に、資格要件を満たさないことが判明した場合は、一般選考での受験となります。

※6 特別選考⑧(大学3年生チャレンジ推薦特別選考)における受験の可否は、書類選考の上決定します。書類選考の結果、合格しなかった場合は、受験することができません。

特別選考⑧(大学3年生チャレンジ推薦特別選考)

- ア 横浜市を第一志望とする大学3年生の方を対象とします。
- イ 対象の大学に令和8年4月1日時点で在籍し、令和9年4月1日時点で在籍見込み、かつ、令和10年3月31日までに卒業見込みの方を対象とします。
- ウ 大学からの提出書類のほか、受験者本人のインターネットによる申込みが必要となります。
- エ 書類選考の結果、合格者については第一次試験を免除します。ただし、受験票交付日から別途指定する期日までに「適性検査」を受検してください。また、令和8年7月5日(日)に第二次試験の論文試験を実施しますので注意してください。
- オ 書類選考の結果、特別選考⑧の受験が認められた方に受験票を交付します。
- カ 試験の最終合格者については、令和9年4月に、令和10年度採用候補者名簿登載審査(大学3年次の学業成績の審査)を行います。
- キ 詳細は各大学の御担当者に確認してください。

教職歴の計算方法<特別選考①(教職経験者特別選考)>

(例1)①～④の教職歴があるXさんの場合(小学校区分受験予定者)

| | | | |
|-----------------------|---------|-------------|---------|
| ① 令和3年4月1日～令和3年7月30日 | 臨時的任用職員 | A市立□□中学校に勤務 | 算入できません |
| ② 令和3年8月31日～令和4年3月18日 | 非常勤講師 | A市立○○小学校に勤務 | 算入できません |
| ③ 令和4年4月1日～令和6年3月29日 | 臨時的任用職員 | A市立△△小学校に勤務 | 24か月 |
| ④ 令和6年4月3日～令和7年3月31日 | 臨時的任用職員 | A市立◎◎小学校に勤務 | 12か月 |

③及び④のA市立小学校での継続した教職歴が3年となり、特別選考①の資格要件を満たします。
なお、A市が横浜市の場合は、③の教職歴(2年)のみで特別選考①の資格要件を満たします。

(例2)①～④の教職歴があるYさんの場合(小学校区分受験予定者)

| | | | |
|----------------------|---------|-------------|---------|
| ① 令和3年4月1日～令和3年7月30日 | 臨時的任用職員 | C市立□□小学校に勤務 | 算入できません |
| ② 令和4年4月1日～令和6年3月29日 | 臨時的任用職員 | C市立○○小学校に勤務 | 24か月 |
| ③ 令和6年4月3日～令和7年3月31日 | 常勤講師 | D市立△△小学校に勤務 | 算入できません |
| ④ 令和7年4月1日～令和8年3月31日 | 臨時的任用職員 | C市立◎◎小学校に勤務 | 算入できません |

②のC市立小学校での継続した教職歴が2年となり、C市が横浜市の場合は、特別選考①の資格要件を満たします。

なお、①及び④のC市立小学校での教職歴は、継続していないため、算入できません。

③のD市立小学校での教職歴は任命権者が異なるため、算入できません。

(例3)①、②の在外教育施設プレ派遣教師歴があるZさんの場合(中学校・高等学校区分受験予定者)

| | | | |
|----------------------|--------------|----------------------------|---------|
| ① 令和3年4月1日～令和4年3月31日 | 在外教育施設プレ派遣教師 | 在外教育施設(中学校又は高等学校と同等の課程)に勤務 | 12か月 |
| ② 令和6年4月1日～令和7年3月31日 | 在外教育施設プレ派遣教師 | 在外教育施設(中学校又は高等学校と同等の課程)に勤務 | 算入できません |

プレ派遣教師歴は継続していないため、特別選考①の資格要件を満たしません。

ポイント1 対象となる教職歴は、受験区分に該当する校種・職種に限ります(P5参照)。

ポイント2 非常勤講師としての教職歴は算入できません。

ポイント3 同一の任命権者等における複数の継続した教職歴がある場合は、通算することができます。ただし、一つの任用が終了し、同一月内に次の任用が開始される場合は、あとの在職期間に当該月を算入することはできません。

ポイント4 月途中の任用開始又は任用終了であっても、1日でも在籍していれば『1月』の経験とします。在籍した継続月数が『36月』以上(横浜市における教職歴の場合は『24月』以上)あることが条件となります。

ポイント5 継続していない教職歴等や、任命権者等が異なる教職歴は通算することができません

6 選考方法・試験日

- (1)適性検査 ア 受検期間 受験票交付日から別途指定する期日まで
イ 受検方法 インターネット(オンライン受検)

※期日等の詳細は6月中旬に交付する受験票にて、お知らせします。

検査結果は個人面接(第二次試験)の補助資料とします。

※期日までに検査を完了していない場合は、失格となります。